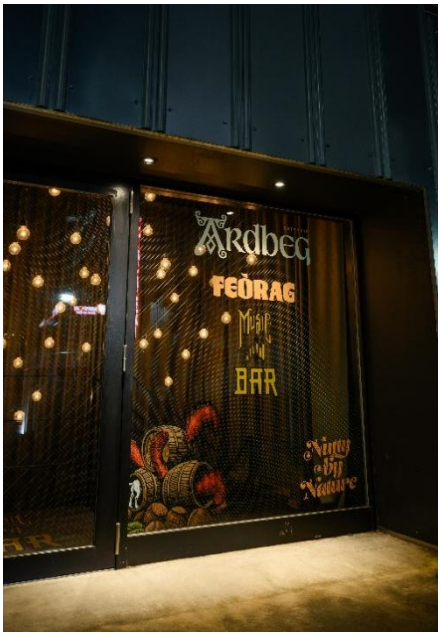
PRESS RELEASE 2026 年 11 月 25 日

日本のアードベギャンに贈る特別な一本
日本限定『アードベッグ フィオラグ』誕生を祝しローンチイベントを開催
アードベッグ初のアモンティリャードシェリー樽 100%熟成ウイスキーをヒコロヒーさんらが体験







ヒコロヒーさん

モエ ヘネシー ジャパン株式会社が取り扱うスコットランド・アイラ島のシングルモルトウイスキー「アードベッグ（Ardbeg）」は、2026 年 11 月 19 日（木）、日本限定エディション『アードベッグ フィオラグ（Ardbeg Feòrag）』の発売を記念し、東京・渋谷の THE MUSIC BAR -CAVE SHIBUYA-にてローンチイベントを開催しました。特別ゲストには芸人のヒコロヒーさんをお迎えし、『アードベッグ フィオラグ』のテイスティングとともに、その誕生の背景にあるストーリーや世界観を体感しました。

本商品は、アードベッグとして初めてアモンティリャードシェリー樽のみで熟成したシングルモルトウイスキーであり、日本のアードベギャンへの敬意と感謝を込めて誕生した日本限定エディションです。商品名の「フィオラグ」はスコットランド・ゲール語で“リス”を意味し、希少なウイスキーを探し求め、大切にする日本のファンの姿に着想を得て名付けられました。
当日はブランドの世界観を体感できる特別な空間を展開。日本文化に根付く「借景（SHAKKEI）」の発想や着想を得た会場演出を通じて、日本のコミッティーメンバーへの敬意を表現しました。
イベントでは、アードベッグ グローバルコミッティーアンバサダーであるボブ氏が登壇。日本限定の特別な 1 本である『アードベッグ フィオラグ』について紹介するとともに、日本のアードベギャンへの感謝のメッセージを贈りました。

ゲストコメント



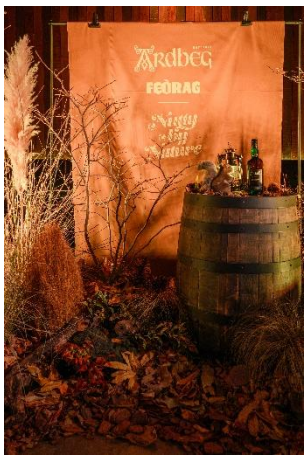
ヒコロヒーさん

スモーキーな香りが立ちのぼる一方で、口に含むとまろやかな甘みも感じられ、そのバランスがとても自分好みで本当に味わい深かったです。飲み方によって違った魅力が楽しめるのも面白いですよね。私にとってウイスキーは、一日の出来事を振り返りながら気持ちを整える時間に寄り添ってくれる存在です。『アードベッグ フィオラグ』は、少し特別な夜にゆっくり味わいたくなる一本だと感じました。

「アードベッグ フィオラグ」イベントの様子













「アードベッグ フィオラグ」Ardbeg Feòrag

- **容量** ：700ml
- **アルコール度** ：53.2 度
- **熟成樽** ：アモンティリャードシェリー樽
- **希望小売価格** ：27,000 円（税別）/ 29,700 円（税込）
- **発売日** ：2026 年 11 月 30 日（月）19 時より発売開始
- **販売先** ：アードベッグ コミッティーストア
  https://www.ardbegjp.com/products/ardbeg-feorag



テイスティングノート

色合い：深みのあるブロンズ色

香り　：ヘーゼルナッツ、トフィー、ハチミツの芳醇でまろやかな香りに、レザーや焼きたてのライ麦パンのニュアンスが重なる。数滴の水を加えると、デーツ、サルタナ、レーズンなどのドライフルーツの香りが広がり、スイセンやジャスミンを思わせる繊細なフローラルノートが現れる。

味わい：しっかりとした口当たりに、心地よい刺激を伴うスパイシーで力強い味わい。ナッツ風味のトフィー、アニスシード、レザー、ジンジャールートの風味に、花をつけたカラントのニュアンスが重なる。アードベッグらしいスモーキーさが複雑な風味と調和し、奥行きのある味わいが広がる。

余韻　：長く続くスモーキーな余韻に、クレオソート、バーチタール、クローブオイルを思わせる深みのあるニュアンスが感じられる。

アードベッグ コミッティー

スモーキーモルトファンの皆様は、アードベッグ コミッティーにご参加頂けます。アードベッグコミッティーとは、アードベッグをこよなく愛するファンの皆様のために発足した会費無料のファンクラブ です。 20 歳以上であればどなたでもご加入いただくことができ、メンバー登録はオンライン上で可能。現在、130 ヶ国以上で 18 万人以上のメンバーが参加しています。ご登録後には、新製品やここでしか買えないコミッティーメンバー限定品のご案内など、最新ニュースを随時お届けいたします。

コミッティーメンバーの登録はこちら： https://www.ardbegjp.com/account/register

アードベッグ

1815 年にスコットランドのアイラ島で生まれたシングルモルトウイスキー。ピートが非常に強くスモーキーでありながら繊細な甘さと高い品質で人を魅了してやまないその風味は、“ピーティーパラドックス”との 愛称もある。クセになる個性的な味わいから“アードベギャン”と呼ばれる 熱狂的なファンに愛されるカルト的な存在であり、世界 130 ヶ国 18 万人のコミッティーメンバーに支持される、世界で最もピーティーでスモーキーな究極のアイラ・モルト。

